



### 当院の在宅事例に 他業種から関心

このたび令和3年9月26日の「心臓リハビリネットワークセミナー」の希望どおり自宅（過剰）（CRCNセミナー）にて、当院の心不全における在宅



**松原 清二 医師**  
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症専門医  
・認知症サポート医

宅医療の実際について当院連携室・村上看護師が話をさせていただきました。その議論で印象的だったのは、栄養士、リハビリ、病院長、他院の在宅医療機関の医師——と、さまざまな立場から質問が来たことです。

「ご紹介したのは、入院が長く、家に戻ってもすぐに再入院してしまうことが予想された大変困難な方の事例です。困難を乗り越えて最期まで本人の希望どおり自宅（過剰）で過ごされた事例だったので、多数の方からごどのような

工夫をしたのかと質問が来て、大変盛況でした。この事例ではどういった工夫がされたのか、といった質問です。このような本音の意見の中には、さまざまなプロフェッショナルの立場で、患者に少しでも良くなってほしいという熱い気持ちがあります。次回は具体的なやり取りをお話しします。

「せっかく患者を自宅に帰しても、すぐに病院に戻ってきてしまうのではないかと不安で仕方ないことが多いのだが…」  
◎ご本人が自宅が良いと言っても、家族から「入院させてほしい」と頼ま

【まつばらホームクリニック】  
**☎ 042-439-1250**  
西東京市東町 4-14-18-2F  
(訪問中のため不在が多い)  
■電話対応：午前9:00～午後6:00  
■定休日：土日(祝日は診療)  
■訪問地域：西東京市、東久留米・新座・練馬の一部  
まつばらホームクリニック  ↑ 診療相談はこちらから